

SwipeKit byGMO 利用規約

第1条（目的）

1. GMO TECH 株式会社（以下「当社」といいます。）は、この利用規約（以下「利用規約」といいます。）に基づき、本サービスを提供します。
2. 本サービスの利用者（以下「ユーザー」といいます。）は、利用規約に従い本サービスを利用いただくものとし、利用規約に同意いただけない場合には本サービスをご利用いただけないものとしします。
3. ユーザーが本サービスの利用を開始する旨の意思表示をするとき（利用規約に同意する旨のボタンクリック、チェックボックスへのチェックをした上で本サービスの利用を申し込む意思表示、お申込書記載の利用規約同意のチェックボックスへのチェックをした上で本サービスの利用を申し込む意思表示、その他これに類似する行為を含みます。）、当該意思表示をするユーザーは、かかる意思表示を行う行為能力および意思能力を有していることを表明し、保証するものとしします。また、利用規約の当事者（契約者）を代理または代表して本規約を締結する場合には、当該当事者を本規約の内容に拘束させる完全な法的権限（代理権ないし代表権）を有していることを表明し、保証するものとしします。

第2条（定義）

1. 本利用規約において以下の用語は以下の意味を有するものとしします。

「本サービス」とは、利用規約に基づき当社が、ユーザーに提供するサービスをいいます。

「ユーザー」とは、利用規約に同意し本サービスの提供を受ける者をいい、第3条に規定するお客様を含みます。

「ユーザー情報」とは、会社名、代表者名、郵便番号、都道府県、市区町村、住所、担当者名、支払情報（請求書等の送付先情報、クレジットカード情報、銀行口座情報等）、ユーザーID 名、その他当該法人の属性に関わる情報をいいます。

「ユーザーデータ」とは、本サービス上でユーザーから本サービスに提供されたすべてのデータ（テキストデータ、HTML データ、画像データ、音声データ、動画データ等を含む）をいいます。

「ユーザーID」とは、ユーザーとその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。

「パスワード」とは、ユーザーID と組み合わせて、ユーザーとその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。

「本サービス利用契約」とは、利用規約を承認の上、当社と契約者の間で締結された契約をいいます。

第3条（ユーザー）

1. ユーザーには次の各号に定めるお客様が含まれます。

・OEM 管理者：OEM 管理者は本規約の内容に承諾の上、当社との間で本サービスの利用契約を締結し、(1)契約プラン情報の閲覧、(2)契約プランの変更、(3)支払い方法の変更、(4)オーナーおよび管理者の変更、(5)サービス利用解約、(6)利用ユーザーの追加・編集・削除、(7)本サービスを利用した Web サイト制作・編集を行うユーザーであり、法律行為を行う法的権限を有する法人または個人をいいます。

・利用ユーザー：利用ユーザーは、当社および OEM 管理者の管理のもと、本サービスを利用するユーザーとして設定された法人または個人をいいます。

2. 当社および OEM 管理者は、OEM 管理者、利用ユーザーに対して利用規約を遵守させる義務を負うものとし、かつ OEM 管理者および利用ユーザーが利用規約を遵守することについて責任を負うものとします。

第4条（ユーザーID およびパスワード）

1. 本サービスを利用するためには、ユーザーID を取得する必要があります。

2. OEM 管理者は、利用ユーザーに対して利用権限を設定することができます。ただし、OEM 管理者は、一つのユーザーID を複数人で共有して利用させることはできません。

3. ユーザーは、ユーザーID およびパスワードを第三者に開示、貸与、名義変更、売買、譲渡、質入、共有等をしないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理しなければなりません。ユーザーID およびパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等、ユーザーの過失によりユーザー自身およびその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。ユーザーのユーザーID およびパスワードによる利用その他の行為は、すべてユーザーによる利用とみなします。

4. 当社および OEM 管理者は、OEM 管理者、利用ユーザーに対して利用規約を遵守させる義務を負うものとし、かつ OEM 管理者および一般ユーザーが利用規約を遵守することについて責任を負うものとします。

5. 当社および OEM 管理者は、OEM 管理者、利用ユーザーに対して利用規約を遵守させる義務を負うものとし、かつ OEM 管理者および一般ユーザーが利用規約を遵守することについて責任を負うものとします。

6. 当社および OEM 管理者は、OEM 管理者、利用ユーザーに対して利用規約を遵守させる義務を負うものとし、かつ OEM 管理者および一般ユーザーが利用規約を遵守することについて責任を負うものとします。

7. 当社および OEM 管理者は、OEM 管理者、利用ユーザーに対して利用規約を遵守させる義務を負うものとし、かつ OEM 管理者および一般ユーザーが利用規約を遵守することについて責任を負うものとします。

第5条（提供停止）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならないものとします。ユーザーが本項各号のいずれかに該当する行為を行っているとして当社が判断した場合、当社は、ユーザーに対して事前の通知をすることなく、本サービスを利用不可状態（凍結）にするその他必要な措置を講じることができるものとします。
 - a) 法令、本規約その他本サービスに関する利用契約に違反する行為またはそのおそれがある行為
 - b) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
 - c) 公序良俗に反する行為
 - d) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
 - e) 本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が判断する情報を当社または本サービスの他の利用者に送信する行為
 - ・過度に暴力的または残虐的な表現を含む情報
 - ・コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ・当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
 - ・過度にわいせつな表現を含む情報
 - ・差別を助長する表現を含む情報
 - ・自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
 - ・薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ・反社会的な表現を含む情報
 - ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - ・他人に不快感を与える表現を含む情報
 - f) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
 - g) 当社が提供するソフトウェアその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為
 - h) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - i) 当社のネットワークまたはシステム等への不正アクセス

- j) 第三者に成りすます行為
- k) 本サービスの他の利用者の ID またはパスワードを利用する行為
- l) 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- m) 本サービスの他の利用者の情報収集
- n) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- o) 当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関するルールに抵触する行為
- p) 反社会的勢力等への利益供与
- q) 面識のない異性との出会いを目的とした行為
- r) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- s) 前各号の行為を試みることを

2. サービス利用申込者は、本サービスあるいは本サービスに関するドキュメントを修正、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、または本サービスの派生製品を作成すること、並びに本サービスと同様の機能を持つソフトウェア及び類似サービスを開発、提供することはできないものとします。また、本サービスは1つの製品として許諾されており、サービス利用申込者はその構成部分を分離して使用することはできないものとします。

第6条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザーおよび当社は、相手方に対し、自己（法人の場合は、代表者、役員又は実質的に経営を支配する者を含む。）が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「反社会的勢力」といいます）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

- (1) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。
- (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
- (5) 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2. サービス利用申込者および弊社は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

(1)暴力的な要求行為。

(2)法的な責任を超えた不当な要求行為。

(3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為。

(4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為。

(5)その他前各号に準ずる行為。

3. サービス利用申込者および弊社は、相手方が前二項の表明・確約に違反した場合は、何らの催告を要せず、直ちにサービス利用契約を解除することができるものとします。

4. 前項の規定によりサービス利用契約を解除された当事者は、解除により生じた損害について、相手方に対し一切の請求を行わないものとします。

第7条（ユーザーの情報、ユーザーデータ）

1. 当社はユーザー情報、ユーザーデータの管理はユーザーの責任において行うものとし、ユーザーの過失などによるデータの削除・滅失について、当社は一切の責任を負わないものとします。

2. ユーザーは、アップロード、提供、保存、送信、または受信したコンテンツに対して保有する所有権および知的財産権を引き続き保持します。

3. 前項に定めるものを除き、本サービス関連して当社が加工、編集したコンテンツおよび統計情報、並びに本サービスにより作成されたデータ（レポート、グラフ、図表を含みます。）に関する著作権その他一切の知的財産権は、当社に帰属します。

4. 本サービスを使用する条件として、各ユーザーは、当社に対し、以下の各号について表明し、保証します。

(a) ユーザーがサーバーに保存したすべてのデータおよびファイルのコンテンツに対して十分な権利を有していること

(b) そのようなコンテンツには違法または不適切なコンテンツが含まれていないこと (c) そのようなコンテンツが本規約に違反していないこと

(d) サービスおよびウェブサイトの使用が第三者の著作権、特許、商標、企業秘密、ライセンスまたはその他の所有権を侵害していないこと

5. 各ユーザーは、本サービスを違法な目的で使用しないこと、本サービスを使用して違法な写真、ファイル、情報、または違法行為を助長する資料を保存、取得、送信、または表示しないことに同意するものとします。さらに、各ユーザーは、サービスを使用してデジタルコンテン

ツを他者に配布したり、商業目的でデジタルコンテンツを配布したりしないことに同意します。

6. ユーザーは当社が合法的な目的のために、ユーザー情報およびユーザーコンテンツ、統計情報、並びに本サービスにより作成されたデータ（レポート、グラフ、図表を含みます。）を個人が特定できない形で情報を蓄積し無料利用する権利を許諾するものとします

第8条（本サービス利用のための環境およびライセンス）

1. 本サービスはユーザーがパソコンや携帯端末で本サービスの Web サイトにアクセスすることで利用することができます。利用可能な端末の OS やブラウザは当社が指定します。
2. ユーザーは、本サービスを利用するために必要な、通信機器、ソフトウェア、インターネット接続環境など、当社が設置・管理・運用に関与しない一切の機器およびソフトウェア等を、自己の費用と責任で準備し、維持・管理するものとします。
3. ユーザーが準備すべき本サービスを利用するにあたって必要な設備に不具合がある場合、当社はユーザーに対して本サービスを提供する義務を負わないものとします。
4. 当社が本サービスに関して保守、運用、サポート上または技術上必要であると判断した場合、当社は、ユーザーが本サービスにおいて提供、伝送するデータ等に対して、監視、分析、調査等の必要な行為を行うことができるものとします。この場合において、当社は、本サービスに関するユーザーおよび来訪者のログを取得および利用することができます。
5. 本サービスで使用されているすべての商標、商号、サービスマークおよびロゴマーク（以下「ロゴ等」）は当社または適法にライセンスを受けている第三者に帰属し、いかなる場合も当社およびその第三者に帰属するものとします。
6. ソフトウェアを含む本サービスで使用されているその他すべてのコンテンツおよび資料は、著作権、商標、サービスマーク、特許、企業秘密、またはその他の知的財産に関する法律により保護されています。ユーザーが本サービスに関するすべてのコンテンツ、資料およびロゴ等を使用する場合には、当社または表示されるロゴ等を所有する第三者の書面による承諾が必要です。黙示的またはその他の方法では、承諾を得たとは解釈されないものとします。
7. ユーザーが本サービスの利用にあたって独自ドメインやサーバー提供会社のサーバーを利用する場合、当該ドメインやサーバーの規約は各社に帰属するものとします。当社は、ユーザーとサーバー提供会社やドメイン会社とのトラブルについて、一切の責任を負いません。

第9条（ユーザーの責任）

1. 本サービス上での、ユーザー間あるいはユーザーと第三者間で発生した問題につき、当該ユーザーは自己の責任および費用において、当該問題を解決しなければならない、当社は、これについて一切の責任を負いません。
2. 本サービス上でユーザー自身が登録または公開した情報に関して発生した問題については、当該ユーザーがすべての責任を負担するものとし、当社は一切の責任を負いません。

第10条（サービス提供の停止・中断）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、ユーザーへの事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの提供を停止または中断することができるものとします。

本サービスを提供するためのシステム、ソフトウェア、サーバー等の保守・更新等を行う場合

本サービスを提供するためのシステムに過大な負荷がかかり、または不正アクセス等によりセキュリティ上の問題があると当社が判断した場合

台風、洪水、火災、暴風、津波、地震その他の災害により本サービスの提供が困難となった場合

戦争、内乱、暴動、テロ行為、重大な疾病、労働争議、法令・規則の制定・改廃、公権力による命令・処分その他の政府による行為、輸送機関・通信回線等の事故、その他不可抗力により本サービスの提供が困難となった場合

本サービスの不具合等による場合

前各号のほか、当社が運用上または技術上本サービスの提供の停止または中断が必要と合理的に判断した場合

2. 前項各号に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できず、ユーザーまたはその他の第三者が損害を被った場合であっても、当社は、ユーザーまたはその他の第三者に対して一切の責任を負いません。

第11条（契約期間）

1. 本サービスの契約期間は、当社とサービス利用者が合意した期間とします。なお当社が無償で提供するトライアル期間であっても、本利用規約が適用され、ユーザーは、本利用規約に従うものとします。

2. 第 21 条（解約）に定める方法により期間満了日までにユーザーまたは当社から別段の意思表示がないときは、期間満了日の翌日から同じ契約期間が自動的に更新されるものとし、以後も同様とします。
3. 当社と契約者との間で別段の定めがある場合、第 6 条（反社会的勢力の排除）第 1 項に該当する場合および第 22 条（解除）第 2 項に該当する場合を除き、契約者およびユーザーは、前 2 項により定められた期間中、本サービス利用契約を中途解約することができないものとします。
4. 本条第 1 項および同第 2 項にかかわらず、ユーザーが本サービスに係るオプションサービスを追加契約した場合、当該追加契約が成立した月の 1 日を起算日として、当社が別途定める契約単位に従って、本サービス全体の契約期間が更新されるものとします。ただし、オプション追加契約に基づく新たな契約満了日が既に定められている契約満了日より早い場合は、当該契約期間の更新は行いません。
5. ユーザーが複数回にわたりオプションサービスを追加契約した場合には、常に最新の追加契約が成立した月の 1 日を起算日として、本サービス全体の契約期間が更新されるものとします。

第 12 条（再委託）

当社は、ユーザーに対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を当社の判断にて第三者に再委託することができます。この場合、当社は、当該再委託先に対し、第 24 条（秘密保持）のほか当該再委託業務遂行について利用規約所定の当社の義務と同等の義務を負わせるものとし、再委託先が当該義務に違反したことによりユーザーに生じる損害については、当社が責任を負うものとします。

第 13 条（本サービスの変更および廃止）

1. 当社は、当社の都合により本サービスの内容を追加、変更または削除することおよび本サービスの提供を終了することができます。
2. 当社の都合により本サービスの提供を終了する場合、本サービスの提供を終了する 30 日前までに本サイト等上で告知を行います。
3. 前項により本サービスの提供を終了する場合には、第 14 条（利用料金）第 7 項の定めにかかわらず、当社は、既に支払われている利用料金のうち、終了する本サービスについて提供しない日数に対応する金額を日割り計算にてユーザーに返還するものとします。

第 14 条（利用料金）

1. 本サービスの利用料金は、当社とサービス利用者が合意した金額とします。
2. 当社が利用料金を計算し、当社または当社が指定する代理店等からユーザーに対して利用料金の請求を行うものとします。

3. ユーザーは、当社が定めた支払期日までに、当社指定の支払方法により利用料金を支払うものとします。
4. 金融機関に支払う振込手数料その他料金支払に係る費用はすべてユーザーの負担とします。
5. 当社は、本サービスの利用料金および料金の算定方法等を変更することがあります。ユーザーは、利用規約の同意とともに、利用料金および算定方法等の変更があることについても同意するものとします。本サービスの利用料金に変更があった場合には、ユーザーは、当該変更後の利用料金を支払うものとします。
6. 前項の定めにより利用料金に変更がある場合は、当社は当該ユーザーに対し、事前にその旨を通知するものとします。
7. 当該ユーザーから本サービスに関して支払われた利用料金等の一切の金員は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、第 13 条第 2 項を除く。
8. ユーザーの都合により本サービスの利用を終了した場合、その終了理由の如何を問わず、利用料金の減免することはありません。ユーザーは当社に対し、契約期間満了までの利用料金全額を支払うこととします。この場合において、ユーザーが支払済みの利用料金の返金を受けることもありません。ただし、第 13 条（本サービスの変更および廃止）第 2 項による終了の場合、またはユーザーが消費者契約法に定める「消費者」に該当する場合はこの限りではありません。
9. OEM プランは、利用した容量に応じた従量課金制の料金体系となります。

第 15 条（遅延利息）

1. ユーザーが、本サービスの利用料金その他の利用規約に基づく債務を所定の支払期日が過ぎてもなお履行しない場合、ユーザーは所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年 14.6%の利率で計算した金額を延滞利息として本サービスの料金その他の債務と一括して当社が指定する期日までに支払うものとします。
2. 当社による支払催促から 5 営業日以内に入金を確認できない場合、本サービスの提供を一時的に停止します。当社は、この停止期間においてユーザーに生じた損害については一切の責任を負いません。

第 16 条（クレジットカード決済）

1. ユーザーは、本サービスの利用料金の支払いにあたり、当社が指定する方法によりクレジットカード決済を利用することができます。クレジットカード決済において、何らかの理由により決済が正常に完了しなかった場合（有効期限切れ、利用限度額超過、カード会社による承認拒否その他の理由を含みますがこれらに限りません）、当社は、ユーザーに対する事前の通知な

く、当該未決済分について同一または別のクレジットカードにより再決済を行うことができるものとします。

2. 前項の再決済が完了しない場合、当社は、ユーザーに対し、別途支払方法の変更または速やかな支払いを求めることができるものとします。ユーザーは、クレジットカード情報に変更があった場合、速やかに当社所定の方法により変更手続きを行うものとします。本条に基づく決済に関し、ユーザーとクレジットカード会社との間で紛争が生じた場合は、当該当事者間で解決するものとし、当社は一切責任を負わないものとします。

第 17 条（個人情報の取扱い）

1. ユーザー及び当社は、本契約の履行に関連して、それぞれの従業員、パートナー、顧客、および見込み客に関する連絡先情報を共有する場合があること、および連絡先の氏名、電話番号、ユーザー名を含むがこれらに限定されない類似の情報が、適用されるデータ保護法に基づく個人情報（以下「連絡先個人情報」という）を構成する場合があることに同意します。両当事者は、連絡先個人情報を本契約の条件に合致する目的でのみ使用するものとします。
2. ユーザーのプライバシーおよび個人情報の取扱いについては、当社が別途定めるプライバシーポリシーその他の規程によることとし、ユーザーは、このプライバシーポリシーに従って当社がユーザーの個人情報を取り扱うことについて同意するものとします。
3. 当社は、ユーザーが入力したユーザー情報・ユーザーデータ（以下「ユーザー情報等」という。）を第三者に対し、開示または漏洩しないよう適切に管理します。
4. 前項の定めにかかわらず、法令の要請等正当な理由により開示する義務を負う場合、当社は、当該要請にしたがってユーザー情報等を開示できるものとします。ただし、やむえない場合を除き、当社は、当該要請受領後すみやかに当該ユーザーに通知し、当該ユーザーが当該要請に対応するための機会を設けるものとします。
5. 当社は、ユーザー情報等、データ等を、個人を特定できない形で統計的な情報として、利用及び公開することができるものとし、ユーザーはこれに異議を唱えないものとします。
6. 上記のほか、個人情報保護に関する法律の定める「個人情報」についての取扱いについては、当社が別途定め、公開するプライバシーポリシーに準じて取り扱うものとします。

第 18 条（損害賠償）

1. 当社またはユーザーが本契約に違反し、相手方に損害を与えた場合、当該当事者は相手方に対し、当該損害を賠償する責任を負います。
2. 前項における損害賠償の範囲は直接かつ通常生じうる損害に限られ、その賠償額の上限は当該契約年度にユーザーが当社に支払った過去 12 ヶ月分の利用料金の総額とします。ただし、当該損害がユーザーまたは当社の故意または重過失による場合は、この限りではありません。

第 19 条（免責事項）

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、本サービスの欠陥、本サービスの提供の停止および終了、情報の削除および変更、並びにそれらが原因で発生したユーザーまたは第三者への損害に対し、当社に故意または重過失がある場合を除き一切の責任を負いません。
2. 当社の故意または重過失による損害賠償については、本規約 第 18 条（損害賠償）の定めに従うものとします。
3. 当社は、以下の各号の事由によりユーザー等に発生した損害については債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の原因の如何を問わず賠償の責任を負わないものとします。
4. 天災地変、騒乱、暴動等の第 10 条に記載する不可抗力事由
5. ユーザー設備の障害または本サービスまでのインターネット接続サービスの不具合等、ユーザーの接続環境の障害
6. 本サービスを導入しているユーザーの Web サイトの仕様変更にとまなう不具合等、ユーザーの Web サイトの障害
7. 本サービスからの応答時間等インターネット接続サービスの性能値に起因する損害
8. 当社が第三者から導入しているコンピュータウィルス対策ソフトについて当該第三者からウィルスパターン、ウィルス定義ファイル等を提供されていない種類のコンピュータウィルスの本サービス用設備等への侵入
9. 善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセスまたはアタック等
10. 当社が定める手順等をユーザーが遵守しないことに起因して発生した損害
11. 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないソフトウェア（OS、ミドルウェア、DBMS）およびデータベースに起因して発生した損害
12. 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないハードウェアに起因して発生した損害
13. 電気通信事業者の提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害
14. その他当社の責に帰すべからざる事由

第 20 条（バックアップ）

当社は、当該データ等の保管、保存やバックアップ等に関して一切関知せず、ユーザーに対して一切の責任を負いません。

第 21 条（解約）

1. ユーザーは、契約期間満了日まで、若しくは別途定めた一定期間中に当社が定める方法により当社に通知することによってのみ、本サービス利用契約を解約することができます。
2. ユーザーは、契約期間内に利用契約の解約を行う場合は本条に従うことに加え、当社が定める期限までに解約日以降契約期間満了日までの残余の期間に対応する利用料金に相当する額およびその消費税相当額を一括して当社に支払うものとします。ただし、ユーザーが消費者契約法に定

める「消費者」に該当する場合、本項の残余期間に対応する利用料金の一括支払義務は適用されず、解約が成立した日の属する月までの利用料金を支払うものとします（日割り計算による精算、返金はありません）。

3. ユーザーは、前項による利用契約の解約があった時点において未払いの利用料金等または支払遅延損害金がある場合には、当社が定める日までにこれを支払うものとします。

第 22 条（解除）

1. 当社またはユーザーは、相手方が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合、本サービス利用契約を解除することができます。
 - a) 本サービス利用契約のいずれかの条項に違反した場合
 - b) 支払停止若しくは支払不能の状態に陥った場合、または手形若しくは小切手が不渡りとなったとき
 - c) 差押え、仮押え、仮処分若しくは競売の申し立てがあったとき、または、租税滞納処分を受けたとき
 - d) 破産手続開始、特別清算手続開始、特定調停手続開始、会社更生手続開始若しくは民事再生手続開始その他これらに類似する倒産手続開始の申し立てがあったとき、または、清算に入ったとき
 - e) 解散または事業の全部若しくは重要な一部を第三者に譲渡しようとしたとき
 - f) 監督官庁から営業の取消・停止処分等を受けたとき、または、転廃業しようとしたとき
 - g) 資産または信用状態に重大な変化が生じ、本規約その他本サービスに関する規約に定めるユーザーの義務の履行が困難になるおそれがあると当社が認めた場合
 - h) 当社への通知内容等に虚意記入があったことが判明した場合
 - i) 当社の求めに応じずユーザー情報を提供しない場合
 - j) ユーザーが第 5 条（提供停止）に規定されている禁止事項を行った場合
 - k) ユーザーの利用料金の支払いに疑義があると当社が認めた場合
 - l) ユーザーの利用料金の支払いについてクレジット会社からのキャンセルが行われた場合
 - m) 180 日以上本サービスの利用がない場合
 - n) 反社会的勢力（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている場合

2. 当社は、前項に加え、ユーザーが次の各号のいずれかにでも該当した場合、催告その他の手続を要しないで、直ちに、本サービスの提供の停止、本サービス利用契約の全部又は一部の解除その他必要な措置をとることができるものとします。

(1) GMO インターネットグループのいずれかの会社に対する債務の履行を遅延し、又は、履行しないとき

3. 当社が第1項または第2項に基づき本サービス利用契約を解除した場合、ユーザーは、契約解除によって当社が被った損害を賠償するものとします。この場合、当社に対する一切の債務について当然に期限の利益を喪失し、直ちに当社に対してすべての債務を履行しなければならないものとし、損害賠償額として、本サービス利用契約が解除された時から契約期間満了までの利用料金全額およびその消費税相当額を一括して当社に支払うものとします。
4. 利用契約解除後の利用者情報の取扱いについては、第17条（個人情報の取扱い）の規定にしたがうものとします。

第23条（商標）

1. ユーザーは、本サービスで使用される商品名、サービス名、会社名およびロゴマーク等は、当社またはその他の権利者の商標、登録商標もしくは商号であることを確認し、当社またはその他の権利者に無断で使用しないものとします。
2. 当社は、本サービス利用契約の有効期間中、ユーザーの企業名、会社ロゴ、シンボルマーク、サイト名、URL、Web ページキャプチャー画像及びサービス名称等（以下、「商標等」という。）を、当社の導入事例の紹介、導入実績の紹介等、マーケティングの目的（本サービスの業務推進）のために当社の Web サイトや営業資料において無償で使用するものとします。
3. 前項に基づき当社が商標等を使用するにあたり、ユーザーにおいて商標等の利用について定めた運用規定等がある場合は、予め当社へ提示するものとし、当社は、当該運用規定等を受領した際はその内容を遵守するものとします。
4. 前2項に関わらず、ユーザーが当社による商標等の使用を許可しない場合、若しくは使用の中止を求めた場合には、当社はユーザーの指示に従い速やかに商標等の使用を中止するものとします。

第24条（秘密保持）

1. ユーザーは、ユーザーが当社と本サービス利用契約を締結していることについて当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。
2. 当社及びユーザーは、本サービスに関連して開示者が受領者に対して秘密を取り扱うことを求めて開示した非公知の情報について、開示者の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。但し、（1）開示された時点で、すでに適法に了知していた情報、（2）開示された時点で、公知となっていた情報、（3）開示された後に自己の責めによらず

公知となった情報、（４）相手方の秘密情報によらず独自に開発または作成した情報、（５）第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に入手した情報、は除きます。

3. 前項の規定にかかわらず、当社は、本サービスの提供、運営又は改善に必要な範囲で、当社の再委託先（生成 AI サービス提供事業者を含みます。）に対して秘密情報を開示することができるものとします。この場合、当社は当該業務委託先に対し、本条と同等の秘密保持義務を課すものとします。
4. 当社及びユーザーは、本サービス利用契約が理由を問わず終了したとき、又は相手方が請求したときは、秘密情報を直ちに削除又は相手方に返還するものとします。
5. 本条の規定は利用契約終了後、２年間有効に存続するものとします。

第 25 条（規約の変更）

1. 当社は、以下の各号のいずれかに該当する場合に、本規約を随時変更することがあります。なお、この場合には、本サービスの利用条件その他本契約の内容は、変更後の新利用規約を適用するものとします。
 - (1) 本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約の変更が、本契約の目的に反するものではなく、かつ変更の必要性、変更後の内容の相当性及び合理性があるとき
2. 当社は、前項の変更を行う場合には、変更後の本規約の効力発生日の 14 日前までに、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を、本サイト上での掲示その他の適切な方法によりユーザーに周知するものとします。
3. 本規約の変更の効力が生じた後に、ユーザーが本サービスを利用した場合には、変更後の規約に同意したものとみなします。

第 26 条（存続条項）

本サービス利用契約が終了した場合でも、第 4 条（ユーザー ID およびパスワード）第 3 項及び第 4 項、第 15 条（遅延利息）、第 17 条（個人情報の取扱い）、第 18 条（損害賠償）、第 19 条（免責事項）、第 22 条（解除）第 3 項、第 23 条（商標）第 1 項、第 24 条（秘密保持）の規定、並びに第 27 条（準拠法）及び第 28 条（管轄裁判所）の規定は、有効に存続するものとします。

第 27 条（準拠法）

利用規約は日本語を正文とし、準拠法は日本法とします。

第 28 条（管轄裁判所）

利用規約に関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

【改定履歴】

2025 年 3 月 11 日 制定

2025 年 5 月 15 日 改訂

2025 年 8 月 8 日 改訂

2026 年 5 月 11 日 改定

2026 年 10 月 1 日 改定

GMO TECH 株式会社

東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー